

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成28年5月12日(2016.5.12)

【公開番号】特開2016-40129(P2016-40129A)

【公開日】平成28年3月24日(2016.3.24)

【年通号数】公開・登録公報2016-018

【出願番号】特願2015-223734(P2015-223734)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/045 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/045

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月22日(2016.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

液体を吐出するノズルと、前記ノズルに連通する圧力室と、前記圧力室毎に設けられて駆動信号に応じた充電と放電とにより液滴を当該ノズルから吐出させる圧電素子とを含む第 1 吐出部および第 2 吐出部と、

前記第 1 吐出部に対応して設置され、複数の電圧を選択的に前記第 1 吐出部に供給する第 1 接続経路選択部と、

前記第 2 吐出部に対応して設置され、複数の電圧を選択的に前記第 2 吐出部に供給する第 2 接続経路選択部と、

前記第 1 接続経路選択部および前記第 2 接続経路選択部に対して共通の前記複数の電圧を生成して供給する電圧生成部と、

を具備し、

前記第 1 接続経路選択部は、前記複数の電圧の間に直列に接続されたトランジスター対を含み、

前記第 2 接続経路選択部は、前記複数の電圧の間に直列に接続されたトランジスター対を含む

液体吐出装置。

【請求項 2】

前記電圧生成部により第 1 電圧が印加された第 1 信号経路と、

前記電圧生成部により前記第 1 電圧よりも高い第 2 電圧が印加された第 2 信号経路とを具備し、

前記第 1 接続経路選択部は、前記圧電素子の保持電圧に応じて、前記第 1 信号経路または前記第 2 信号経路により前記第 1 吐出部と前記電圧生成部とを電氣的に接続し、

前記第 2 接続経路選択部は、前記圧電素子の保持電圧に応じて、前記第 1 信号経路または前記第 2 信号経路により前記第 2 吐出部と前記電圧生成部とを電氣的に接続する

請求項 1 の液体吐出装置。